

乞覧

さらなる飛躍を目指す 博士後期課程学生と ポスドクのみなさんへ

助教も対象です。但し条件がありますので、お問い合わせください。

〈高度イノベーション博士人財育成センターからのお誘い〉

H24年度5月開講

高度技術経営塾の入塾生を募集致します!
卒塾生は就職率ほぼ100%の高評価です

募集期間

4月11日(水)～5月1日(火)13時まで

人間理解を深め、実務応用力(各種マネジメント)を身に付け、
異分野博士交流を通じてイノベーション創出博士リーダーに成長しよう!!

もっと知りたい方は説明会へどうぞ!

日時 4月17日(火)13:30-15:00

場所 工学研究科総合研究棟305号室

問合せ先

ILP Innovative Leaders Platform
東北大学高度イノベーション博士人財育成センター

TEL 022-795-3231 E-mail high-ca@bureau.tohoku.ac.jp

URL <http://www.ilp.tohoku.ac.jp>



平成24年度高度技術経営塾 塾生(第8期生)募集要項

高度イノベーション博士人財育成センター

【趣旨・目的】

本塾は、高度な専門知識を有する博士後期課程学生やポスドクの若手研究者に、塾方式による実践的教育を実施することにより、「社会のニーズに応え、実社会で活躍できる博士リーダーを育成すること」を狙いとしています。即ち、高度専門知識を実務に応用し成果に結び付けていく「実務応用力」と、コミュニケーション力やリーダーシップ等状況の変化に対応し人と組織を動かすことのできる「人間力」を習得した「わかる・できる・うごける」博士人財の育成を目指しています。

【塾の特徴】

- ① 人間力と実務応用力について実践的な考え方とノウハウの習得ができます。

産学連携により専門機関や企業の協力を得て、実社会で実績を挙げた実務経験豊富な講師から、塾方式による講義・演習を通して、博士が有する高度専門知識を活かすための人間力と実務応用力を身につけることができます。

- ② 研究科を越えた、博士学生同士の幅広い人的ネットワークの形成ができます。

塾活動を通じ広範な異分野の博士号取得者および博士課程後期学生と交流を深めることができるため、多面的なものの見方と視野の拡大を図ることができます。

- ③ 講義に加え、異分野博士同士によるグループ討論を中心とした創造性啓発講座です。

講義の他に、異分野博士で構成された班別討議や合宿研修による体験学習等、気づきと創造性啓発を中心とした参加型の講座です。

【募集人員】

1クラス 約40名

【授業日程】

- ・平成24年5月中旬～平成24年12月末までの8ヶ月間(97時間)開講

- ・原則として毎週1回火曜日(9:00～12:00)を予定。

(期間中、合宿(二泊三日)を6月22日(金)～24日(日)に実施する。)

- ・講義室は青葉山キャンパス(青葉記念会館、工学研究科総合研究棟など)を予定しています。

【応募資格】

- ① 研究室に在籍するポスドク(以下「博士研究員」という。)、助教(資格詳細についてはHP参照のこと)
- ② 博士後期課程に在籍する大学院学生
- ③ 他大学からの応募も可能(但し①または②の条件を満たす者)
- ④ 専門分野、理系・文系

【募集期間】 平成24年4月11日(水)～5月1日(火) (応募〆切:5月1日13:00厳守)

【出願手続き】

応募希望の方は、HP(<http://www.ilp.tohoku.ac.jp/>)にアクセスの上、応募登録ページより必要事項(小論文あり)をご記入の上登録を行って下さい。登録が完了したら、証明写真を1枚(携帯撮影可)を high-ca@bureau.tohoku.ac.jp へ添付してお送り下さい。尚、画像をスキャンしたものと及び集合写真は受付不可。※博士後期課程学生の場合は指導教員の承認、博士研究員の場合はプロジェクト等の代表者承認が必要です。

【面接及び選考】

① 面接予定日:平成24年5月8日(火)～5月10日(木)

面接日時については、申込をいただいた後、別途本人へご連絡いたします。指定した日時で都合が悪い場合は、ご相談下さい。なお、服装は平服でお越し下さい。

② 合否決定予定日:平成24年5月11日(金)

尚、合否はメールでご連絡致します。

【修了証書】

所定のカリキュラムを終了し一定のレベルに到達した場合は、「修了証書」を発行します。

【受講費用】

無料 (但し、合宿等の一部実費負担があります。)

【塾の説明会】

日時:平成24年4月17日(火)13時30分から15時まで

場所:青葉山キャンパス、工学研究科総合研究棟305号室

事前に high-ca@bureau.tohoku.ac.jp 宛てに、名前、所属科、学年、身分をご記入の上メールでお申し込み下さい。なお、説明会の服装は平服でお越し下さい。筆記用具をご持参下さい。

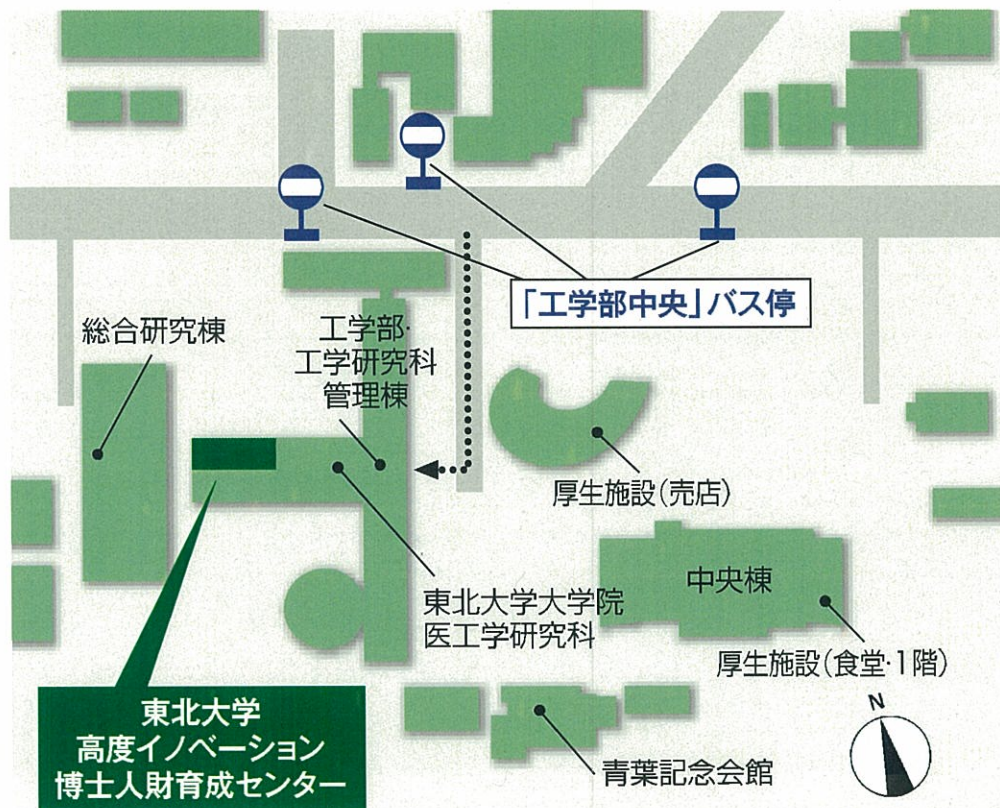
【応募・お問い合わせ先】

高度イノベーション博士人財育成センター

場所:東北大青葉山キャンパス 大学院工学研究科管理棟1階(下図参照)

TEL:022-795-3231 / E-mail:high-ca@bureau.tohoku.ac.jp

HP:<http://www.ilp.tohoku.ac.jp/>



●各科目概要:各科目の骨子は次の通り。

A <実務応用力養成>

1. プロジェクトマネジメント(PM)講座 :

日本プロジェクトマネジメント協会と連携し、実務経験豊富な講師陣から講義と演習を通じ、実社会で必要とされるプロジェクトマネジメントの考え方と具体的進め方・事例を学びます。

- ①プロジェクト&プログラムマネジメントの概要(特徴と仕組み)
- ②プロジェクト目標マネジメント(I + II + III)
- ③組織マネジメント&関係性マネジメント
- ④資源マネジメント&リスクマネジメント
- ⑤国際化時代の異文化対応マネジメント
- ⑥プロジェクトマネジメントの応用(企業における事例)
- ⑦プロジェクトマネジメント総合演習(発表・討議&全体まとめ)

(注)本講座修了者で希望する者は、同協会主催のPMC(プロジェクトマネジメントコーディネーター)資格試験の受験資格を得られます。またこの資格を取得した方は、更に上級のPMS(プロジェクトマネジメントスペシャリスト)の受験資格を得ます。これまでにPMC合格者102名、上級のPMS合格者19名)

2. 研究開発マネジメント実践(R&D)講座:

(社)企業研究会と連携することにより、R&Dの効果的な進め方に精通し、企業の第一線で活躍した実務経験豊富な講師による数多くの事例を含めた講義と演習を通じ、R&Dマネジメントのポイントと具体的進め方のノウハウを学びます。

- ①企業経営とR&D
- ②R&D戦略立案と計画化
- ③R&D戦略立案とテーマの探索・企画・評価
- ④R&D実施計画と推進のマネジメント及びR&D成果の活用と事業化
- ⑤研究開発技術者の人材育成と組織活性化

3. 事業経営実践講座:

実務家による分かり易い講義・体験談と事例紹介を通じ、課題形成と問題解決方法、更に事業経営の基本となるファイナンス(経理)や知的財産制度の重要性と役割等について学びます。

- ①課題形成と問題解決
- ②事業経営における経理・財務の重要性と役割・仕組み
- ③知的財産戦略の必要性と知財制度の実際

B <人間力養成>

1. 人間理解とコミュニケーション:

実社会で多くの人々と協働し優れた技術力を発揮していくためには、多様な人間に対する理解とコミュニケーション力がなによりも必要です。この分野における経験豊富な専門家による合宿研修(含む体験学習)を通じ、人間を理解し自分の行動特性やコミュニケーションの本質に気付き、多面的ものの見方と集団間コミュニケーションのとり方を実践的に学びます。

①人間理解とコミュニケーションの本質

集団間におけるコミュニケーションのとり方と集団の成長 (体験学習による合宿研修)

2. 組織マネジメント:

実社会は組織を基本として動いているため、組織の大小に関わらず、組織の動かし方やリーダーシップ等を含めた組織マネジメント力が不可欠です。ここでは、博士を取り巻く環境変化への認識と実社会における具体的組織マネジメントの方法及びリーダーシップの取り方、動機付けや後輩の育成方法等を、経験豊富な実務家による講義と体験談および演習を通じて学びます。

①組織と人材マネジメント

②マネジメントと行動科学



(講義・グループワークの状況)

平成24年度(第8期) 高度技術経営塾 授業シラバス

東北大学高度技術経営塾

授業科目名	
「実務応用力 & 人間力養成」 High Application , Humanity & Management	
対象課程・開講時期	授業区分
・博士後期課程学生及び博士研究員／2012年5月～2012年12月	・特別講義 97時間
担当教員名	
・高度イノベーション博士人財育成センター 山村副センター長(塾長)他、連携協力による大企業の役員・研究開発本部長・人事部長等の経験者をはじめ、実践体験豊富な実務者を講師として任用。	
授業科目の目的・概要及び達成目標等	
<p>1. 目的 ポストドクや博士課程の若手研究者に、産学連携システムを活用した塾方式による少数精鋭の実践的教育を実施することにより、視野が広く、社会のニーズに応え実社会で活躍できる高度技術経営人財の育成を図る。</p> <p>2. 概要 若手研究者の高度専門知識に加え、社会で活躍する為に必要な①高度専門知識を実務に応用し成果に結び付ける「実務応用力」と②人間に対する理解をもち、意欲的で状況の変化に合ったマネジメント行動のできる「人間力」を習得する。③全学科対象の為、専攻を超えた異分野博士人材の交流とネットワーク形成及び視野の拡大を図り、高度イノベーション創出人財の素養を涵養する。</p> <p>3. 達成目標 ①企業におけるプロジェクトマネジメント、R&Dマネジメント、課題形成と問題解決の方法、知財戦略、経理・財務の役割と仕組み等を習得。②人間理解、コミュニケーション、リーダーシップのとり方、動機付け等、人間に対する深い理解と組織マネジメントのあり方等を、体験学習を含め実践的に学ぶ。これにより社会の求める高度専門知識と実務応用力・人間力のバランスのとれた「わかる・できる・うごける」博士人財の育成を図る。</p>	
他の授業科目との関連及び履修上の注意	
授業計画	
<p>1. 実務応用力</p> <p>1) プロジェクトマネジメント(PM): ①プロジェクト&プログラムマネジメントの概要 ②プロジェクト目標マネジメント(I・II・III—含む演習) ③組織マネジメント&関係性マネジメント ④資源マネジメント&リスクマネジメント ⑤国際化時代の異文化対応マネジメント ⑥プロジェクトマネジメントの応用(企業におけるPMの実例) ⑦プロジェクトマネジメント総合演習(発表・討議&全体まとめ)</p> <p>2) 研究開発(R&D)マネジメント実践: ①企業経営とR&D ②R&D戦略立案と計画化 ③R&D戦略立案とテーマの探索・企画・評価 ④R&D実施計画と推進のマネジメント及びR&D成果の活用と事業化 ⑤研究開発技術者の人材育成と組織活性化および全体まとめ</p> <p>3) 事業経営実践: ①事業経営における課題形成と問題解決 ②事業経営における経理・財務の重要性と役割・仕組み ③知的財産戦略の必要性和知財制度の実際</p> <p>2. 人間力(人間理解と組織マネジメント)</p> <p>1) 人間理解とコミュニケーション: 自己理解・他者理解とコミュニケーションの本質、及び集団間コミュニケーションのとり方 (体験学習による合宿研修2泊3日)</p> <p>2) 組織マネジメント: 組織と人材マネジメント、マネジメントと行動科学</p>	
成績評価の方法及び基準	
・合否を含む成績は、①卒塾レポート ②講座出席と講義(含む演習)への参画度 ③講義課題レポートの提出をもとに、総合的に評価する。	
教科書・参考書	
・講義時にテキストと資料を配布する。	

平成 24 年度高度技術経営塾（第 8 期）授業カリキュラム（案 v1）

※詳細は HP をご覧ください。

東北大) 高度イノベーション博士人財育成センター 高度技術経営塾

	塾) 全般事項	プロジェクト マネジメント	研究開発マネジ メント実践	事業経営実践	人間理解と組織 マネジメント	実践スキルアップ 講座 (全 3 回)
4 月	4月17日(火) (13:00～15:00) 博士人財育成 センター説明会 総合研究棟 305 号室 ※5日1日(火) 13時応募〆切					
5 月	5月8日(火) ～5月10日(木) 第8期 入塾面接試験	5月22日(火) (9:00～12:00) 「プロジェクト&プロ グラムマネジメントの 概要:P2Mの特徴 と仕組み」 青葉記念会館 401				
	5月16日(水) (13:20～14:00) 第8期入塾式 ①塾講座概要 (14:00～15:30) ②キャリア支援概要 &セルフマーケティング 概要の説明 (15:30～17:00) 青葉記念会館 401	5月29日(火) (9:00～12:00) 「PM:プロジェクト 目標マネジメント①」 青葉記念会館 401				
6 月		6月16日(土) (9:00～16:00) 午後まで 「PM:プロジェクト 目標マネジメント ②、③」 青葉記念会館 401	6月19日(火) (9:00～12:00) 「企業経営とR&D」 青葉記念会館 401		6月22日(金) 13:00から 24(日)15:00頃 合宿研修(体験学習) 「人間理解とコミュニ ケーションの本質& 集団間コミュニケー ションのとり方」 国立花山青少年自然 の家	
7 月		7月21日(土) (9:00～12:00) 午後から希望者に スキルアップ講座 「国際化時代の異文化 対応マネジメント」 青葉記念会館 401	7月24日(火) (9:00～12:00) 「R&D 戦略立案と 計画化」 青葉記念会館 401	7月31日(火) (9:00～12:00) 「事業経営における課 題の形成と問題解決」 青葉記念会館 702	7月3日(火) (9:00～12:00) 「組織マネジメント①」 青葉記念会館 401	(8期、一般公開予定) 7月21日(土) (13:00～16:00) 「実践英語 スキルアップ」 青葉記念会館 401
8 月	8月24日(金) 13:00～19:00 (予定) キャリアパス・ フォーラム	8月21日(火) (9:00～12:00) 「PM:組織マネジメン ト&関係性マネジメン ト」 工学研究科総合研究 棟 101	8月28日(火) (9:00～12:00) 「R&D 戦略立案とテー マの探索・企画・評価」 青葉記念会館 401			(8期、9期合同→不可、 9期10月開講) 8月11日(土) (9:00～16:00) 午後まで 「英語スキルアップ 講座」 青葉記念会館 401
9 月	9月15日(土) (9:30～17:00) 9月16日(日) (9:30～16:00) PMC 特別講座 (演習含) 古園 豊氏 青葉記念会館 401		9月11日(火) (9:00～12:00) 「R&D 実施計画と推 進のマネジメント及 びR&D成果の活用 と事業化」 青葉記念会館 702		9月4日(火) (9:00～12:00) 「組織マネジメント②」 青葉記念会館 401	

	塾) 全般事項	プロジェクト マネジメント	研究開発マネジ メント実践	事業経営実践	人間理解と組織 マネジメント	実践スキルアップ 講座 (全3回)
10月		10月9日(火) (9:00～12:00) 「資源マネジメント& リスクマネジメント」 青葉記念会館 401 10月23日(火) (9:00～12:00) 「プロジェクトマネジ メントの応用—企業 におけるPMの実例」 青葉記念会館 401			10月2日(火) (9:00～12:00) 「組織マネジメント③」 青葉記念会館 401 10月16日(火) (9:00～12:00) 「組織マネジメント④」 青葉記念会館 401	
11月			11月27日(火) (9:00～12:00) 「研究・開発技術者の 人材育成と組織活性 化および全体まとめ」 青葉記念会館 401	11月13日(火) (9:00～12:00) 「知財戦略の必要性と 知財制度の実際」 (博士研究者として心 得ておくべき要点) 青葉記念会館 401		
12月	14日(金) 卒業レポート 課題提示	[PM] 総合演習 12月4日(火) (9:00～15:00) 午後まで 「プロジェクトマネジ メント総合演習:発表・ 討議&全体まとめ」 青葉記念会館 401		12月11日(火) 「事業経営における経 理・財務の重要性と 役割・仕組み」 青葉記念会館 401	12月18日(火) (9:00～12:00) 「組織マネジメント⑤」 青葉記念会館 401	
平成25年1月	1月8日(火) 13時卒業レポート締切 (注意:未提出分 レポートがある方は、 8日まで全レポート 提出必須) (参考) 平成25年1月9日 (水)～11日(金) 卒業レポート審査 1月25日(金) 選考委員会					
平成25年2月	2月2日(土) 9:00～17:00 2月3日(日) 9:00～17:00 PMS 特別講座 (演習含) 工学研究科総合研究 棟 101 2月14日(木) (16:00～18:30) 「第8期 卒業式& 懇談会」(予定) 青葉記念会館 401 2月26日(火) 13:00～17:00 博士人財センター シンポジウム (予定)				2月26日(火) (合宿補習) 「人間理解とコミュニ ケーションの本質& 集団間コミュニケー ションのとり方」 ・講師:山田 昭和氏 青葉記念会館 401	
平成25年3月	3月(日程未定) PMS 資格試験 会場:仙台市内 3月12日(火) <特別講座> 「セルフマーケティング 実践とビジネスマ ナー講座」 青葉記念会館 401					(8期、9期合同) 3月9日(土) (9:00～16:00) 「実践英語 スキルアップ」 青葉記念会館 401

(注1) 上記日程は現在決定しているスケジュールですが、講師その他の都合により、今後一部変更される可能性もあります。
(注2) 講義室は青葉山キャンパス(青葉記念会館、工学研究科総合研究棟)を予定しておりますが、変更することもあります。